（別表第1の4）

事業所名　グループホーム　恵須栄

作成日：　平成27年2月6日

目 標 達 成 計 画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況（任意）
1	2	事業所と地域の繋がりにおいて、まだ足りない点が多い。	グループホームとは、どんなところで、何をしているのか等について、地域の方々に知ってもらい、気軽に訪問してもらえる交流の場にしたい。	公民館活動をされている高齢者やボランティアの方々との交流を持つことで、地域の情報や介護施設に対する考え等を聞き、今後の運営に活かしていく。	６　か月	
2	13	建物の構造上の問題でもあるが、災害時等の入居者・利用者の避難誘導に危険・困難な状況がある。	災害時の避難誘導を短時間で、安全に行えるように職員の災害時の対応に関する意識の向上を図る。	今後、事業所のリフォームを計画しており、それに加えて職員の災害時への対応に関する意識の向上を目的とした勉強会等を行なうことで、入居者・利用者への安全な生活の提供を行う。	１２　か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注１）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。□
注２）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。
注３）外部評価結果の通知を受けた日から概ね３０日以内に評価機関に報告してください。
注４）目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。